



体験なきところに真の理解なし 感激なくして真の学習なし

校長 松田 万寿雄

5月の運動会を終えると、今度は学校や教室からとび出し、様々な活動をする時期に入ります。6月は、6年生の修学旅行を始めとして1年生から3年生までの校外学習や全校による奉仕活動や勤労生産活動などが行われました。

修学旅行は4年ぶりに県外での活動となりました。6年生の子どもたちは、見るもの聞くもの全てを吸収していこうと熱心にメモを取ったり、画像に収めたりしていました。特に松島での防災学習では、震災直後の写真と現在の様子を比較したり、その時の様子を被災した方から直接話を聞いたりしたことで被災した人々のつらさや震災の恐ろしさを感じ

取ることができました。そして、防災・減災について本気で考えるきっかけにもなりました。また、行く先々には自分の近くにたくさんの知らない人が存在します。どのような振る舞いをしなければいけないのか頭では分かっていると言動に移すことはなかなか難しいことです。失礼のない言動、恥ずかしくない言動のあり方については学校にただけでは経験出来ないことでもあります。社会のルールやマナーなど実際に学ぶことができました。

6月20日には、全校で宮沢海岸のクリーンアップを行いました。40人以上の地域のボランティアの方々といっしょに活動をしました。いつもお世話になっている地域の方々に感謝の気持ちを行動で伝えること、地域のために自分は役に立っていること、海や自然、そして地球の環境に関心をもつこと、様々な人と関わりをもつこと等々、子どもたちは今回のクリーンアップ活動を通して、たくさんのことを体験し学ぶことができました。

3年生の校外学習ではなまはげ館や伝承館、真山神社を訪ねました。この学習を通して決して怖いだけのなまはげではなく、非常に神聖な存在であることに気付いたようでした。この後、1・2年生は男鹿水族館G A Oへ、3年生は藤原農園で梨の摘果作業に行く予定です。

美里っ子は、このように素晴らしい体験、よい学びをすることができています。子どもたちは、自ら関心を持ち、自らに働きかけ、新しいことにチャレンジする意欲を大切にしてほしいと思います。そして、友達と協力して事を成し遂げることや豊かな感性を持ち、事にあたっては創意工夫をして、よりよいものを求めていく能力を育てていきたいと思っています。



宮沢海岸クリーンアップ(6月20日)



3年生ふるさと探訪「なまはげ伝承館」

6年生修学旅行 見て聞いてふれてかかわり学ぶ旅



仙台八木山ベニーランド



松島遊覧～震災・防災学習～



平泉中尊寺見学

宮沢海岸クリーンアップ



快晴のもとたくさんのボランティアの方々といっしょに宮沢海岸のゴミ拾いをしました。海の家「わかみや」さんからは休憩場所を提供して下さったほか、活動後に差し入れまでいただきました。「わかみや」の佐藤さん、ありがとうございました。

美里農園「苗植え」・人権の花植栽式



6月8日(木)、畑の先生として、吉田さんをお迎えし美里農園の苗植えをしました。全校縦割り班のメンバーで協力しながら、今年もサツマイモの苗を植えました。青空の下、子どもたちの明るい声が辺りに響いていました。今年も、収穫の時期が楽しみです。サツマイモの苗植えの後は、人権の花の植栽式を行いました。植栽式では人権擁護委員の方から「人権」についてお話をいただきました。「命あるものを大切にすること」「みんなと仲良くすること」などについて教えていただきました。植栽式が終わってから一人一人がベゴニアを自分の鉢に植栽をしました。植栽活動のときには、道村婦人会の方々からお手伝いをいただきました。農園活動と植栽活動でも地域の方々からたくさんのご協力をいただきました。ありがとうございました。

美里っ子の活躍

☆第37回山王社奉納相撲学童選抜大会

個人1・2年の部 準優勝 ○○ ○○
3位 ○○○○

☆春季北部杯全県少年柔道大会

団体低学年の部 優勝 鎌田道場(4年 ○○ ○)
個人6年生の部 準優勝 ○○ ○○